

平成29年度 “ふくし”の学び

平成30年1月末現在

実施日	学校・地域名	対象者人数	内 容
1	H29.4.27 「あすなろハウス」運営協議会	15名	問題を抱えた子どもたちの現状①
2	H29.5.13 NPO黎明クラブ	15名	社協について・子ども食堂とは
3	H29.5.25 「あすなろハウス」運営協議会	15名	問題を抱えた子どもたちの現状②
4	H29.6.1 「あすなろハウス」運営協議会	15名	個人情報の取り扱い等 四天王寺大学 吉田先生
5	H29.6.12 区民カレッジ北校	37名	社協について・ボランティアについて・包括について
6	H29.6.20 ECC国際外語専門学校	24名	福祉ふれあいフェスタについて(事前授業)
7	H29.6.28 日本福祉大学	100名	地域課題解決型の地域開発 ～地域特性に合わせた小地域福祉活動の展開～
8	H29.7.29 区民向け	6名	「はじめの一步」ボランティア養成講座
9	H29.8.5 区民向け	6名	「はじめの一步」ボランティア養成講座
10	H29.8.19 区民向け	4名	「はじめの一步」ボランティア養成講座
11	H29.10.5 大阪西ライオンズクラブ	40名	社協とは
12	H29.10.11 「なごみのうつわ」運営協議会	45名	小地域福祉活動って？ふだんのくらしのしあわせ
13	H29.10.12 豊崎小学校	5年生21名	認知症の方への接し方について
14	H29.10.14 豊崎小学校	5年生21名	認知症SOS訓練(豊崎地域・北区社会福祉協議会・大淀大淀 地域包括支援センター・豊崎地域総合相談窓口協働事業)
15	H29.10.30 専門職向け	48名	障がい者虐待防止法と障がい者差別解消法
16	H29.11.1 豊崎地域	17名	認知症SOS訓練振り返り学習
17	H29.11.4 区民向け	200名	認知症啓発映画会
18	H29.11.11 区民向け	220名	児童虐待防止シンポジウム
19	H29.11.17 天満中学校	2年6名	総合学習(職業講話)
20	H29.11.19 リバーサイドほんじょう住宅2号棟	15名	ボランティアとは
21	H29.12.6 「あすなろハウス」運営協議会	15名	子どもたちの活動の振り返り
22	H29.12.7 ECC国際外語専門学校	24名	福祉ふれあいフェスタについて(振り返り授業)
23	H29.12.9 区民向け	100名	認知症啓発映画会
24	H29.12.11 子育て関係機関	89名	児童虐待対策学習会「要体協と子育て支」
25	H29.12.18 東淀川区豊新地域	35名	「なごみのうつわ」について(豊崎東地域と協働実施)
26	H30.1.10 大淀東地域	15名	子育てサロン「ゆずっこ」乳がんについて知ろう
27	H30.1.24 西天満小学校	4年38名	車いす体験・当事者講話
28	H30.1.25 「あすなろハウス」運営協議会	6名	学習支援の学生サポーターに対する研修～学習支援の方法
29	H30.2.7 豊崎中学校	1年66名(予定)	障がい者理解
30	H30.2.13 専門職向け	82名	高齢者虐待防止の取り組み
31	H30.2.14 豊崎中学校	1年66名(予定)	車いす体験
32	H30.2.21 豊崎中学校	1年66名(予定)	当事者講話・振り返りワーク

【福祉の学びの感想より】

- 「福祉」という言葉を聞いても、あまり区画考えたことがなかったけれど、今回の授業を受けて、身近な人助けでも福祉活動に携わったことになるということを知り、身近に感じる事が出来るようになった。
(ECC国際外国語専門学校福祉ふれあいフェスタ事前授業)
- 福祉の種類が多さを知り、驚いた。(ECC国際外国語専門学校福祉ふれあいフェスタ事前授業)
- 社会福祉協議会のような機関があることを知らなかったため、こういう場所があることにびっくりした。中学や高校でも「福祉」という言葉はでてきたけど、深く学ぶことがなかった。もっと前から学校でちゃんと教えて欲しいと思いました。(ECC国際外国語専門学校福祉ふれあいフェスタ事前授業)
- 困っている人がいたら声をかけることに勇気がいるけど、人を助けることで、自分のためにもなると思うし、大切だと思いました。(ECC国際外国語専門学校福祉ふれあいフェスタ事前授業)
- 自分の名前や物忘れがひどくなる。道が分からなくなっているのをみたら、先生に言ったり、家まで送ってあげる。
(豊崎小学校5年生事前学習)
- ご飯を食べたことも忘れてしまう。やさしく声をかけてあげたい。(豊崎小学校5年生事前学習)
- 小学生と地域の中での体験学習は、印象に残るもので、地域の若い保護者の方々と触れ合う機会ができてよかった。
(豊崎地域「認知症SOS(徘徊)訓練実施」)
- 車椅子の体験は、とても面白かった。僕たちが今できることは、車いすの人とかを優先することしか、わかりません。
(西天満小学校4年生 車椅子体験・当事者講話)
- 当事者の方が、とても前向きですごいなと思いました。見習わないといけません。
(西天満小学校6年生 車椅子体験・当事者講話)
- 地域課題を見据えた課題の解決に取り組めるのは、社協だからこそだと感じた(日本福祉大学 学生)
- 講座を通じてボランティア活動と出会い、生きがいを見つけることが出来ました。(はじめの一步 受講者)
- 社協の活動の幅広さを知り、今後協力をしていきたいと思った。(大阪西ライオンズクラブ)
- 自分の住んでいる地域にも認知症の方がいるのか知ることも必要だと思いました。(職員研修)